

遠野運動公園では10月2日から6日まで競技が催される

市民センター集会室において、市民センター所長及び国体開催推進室主幹より、国体に向けた取り組みの説明を受けた。広報、市民運動、宿泊、弁当など、重要事項について、詳細に確認をした。議員からはサッカー場の鍵管理のことや、風の丘に市内の宿泊施設の空室状況などを揭示すべきとか、一般の人の弁当はどのように対応するのか、食中毒については万全かなど、質問や意見がでた。その後、市民協働課の案内により、改修工事後の市



〔調査日程〕
平成28年5月16日
〔調査研修先〕
遠野市民センター
遠野運動公園
市民サッカー場
〔参加議員〕
11名

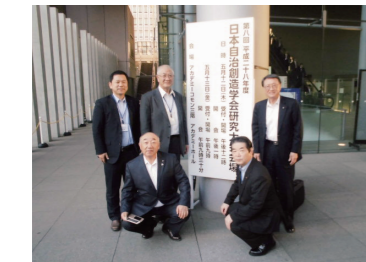
市民センター集会室において、市民センター所長及び国体開催推進室主幹より、国体に向けた取り組みの説明を受けた。広報、市民運動、宿泊、弁当など、重要事項について、詳細に確認をした。議員からはサッカー場の鍵管理のことや、風の丘に市内の宿泊施設の空室状況などを揭示すべきとか、一般の人の弁当はどのように対応するのか、食中毒については万全かなど、質問や意見がでた。その後、市民協働課の案内により、改修工事後の市

国体に向けた取り組みと改修工事後の市民センターを調査 市政調査会

市民センター（市民会館）勤労青少年ホーム棟の内部を確認し、サッカー競技を行う会場2か所にバスで移動し、完成状況を確認した。全国からお迎えする皆さまへの対応として、出場チームには千羽鶴を、選手・監督にはポップ和紙のしおりをプレゼントし、郷土料理のおもてなしや無料のドリンクサービス、郷土芸能や餅つき披露等の計画が示された。花いっぱい運動として、2500個のプランターを用意するなど、開催に向けた準備が進行していることを確認できた。市民一丸となり国体の開催を成功させたいものだ。



大会のパンフレット



◆政策議会へ転換
市政をより良い方向に導くため、議会の機能を政策として発揮する。これは『議会改革推進特別委員会』に託された課題の一つでもあるのではないかと。延べ6時間30分、8つの講演の中で特に上記3点について考えさせられた。

〔研修日程〕
平成28年5月12～13日
〔研修先〕
東京都
東京都
〔参加議員〕
菊池美也
佐々木大三郎
菊池巳喜男
照井文雄
荒川栄悦

◆自治体・首長・職員・議員の明確な役割
前例に倣う時代は過ぎ去った。当事者意識を持ち、各自が権能を発揮することが重要。
◆行政運営に対する議員力を再認識
首長と議会は対峙関係にあるが、地方再生

600余名の参加者が抱く「地方自治に懸ける心意気」が、必ず地方創生の原動力となる 第8回日本自治創造学会研究大会に参加

◆自治体・首長・職員・議員の明確な役割
前例に倣う時代は過ぎ去った。当事者意識を持ち、各自が権能を発揮することが重要。
◆行政運営に対する議員力を再認識
首長と議会は対峙関係にあるが、地方再生

政務活動費を公表します

【平成27年度政務活動費執行状況（平成27年4月～平成28年3月）】

平成27年度の議員の調査研究活動のために税金から交付される「政務活動費」を下記のとおり公表します。交付額は1人につき60,000円（総額1,080,000円）で、平成27年度の執行率は85.1%でした。

●支出費目別内訳

（単位：円）

議員氏名	交付額	調査研究費	研修費	資料作成費	資料購入費	支出合計	政務活動費支出額	執行率
小林 立栄	60,000	48,325	74,870	24,502	6,968	154,665	60,000	100%
菊池 美也	60,000	53,609		32,487		86,096	60,000	100%
萩野 幸弘	60,000	90,335				90,335	60,000	100%
瀧本 孝一	60,000	10,745	5,000	34,392	121,325	171,462	60,000	100%
多田 勉	60,000	41,596		7,386	16,200	65,182	60,000	100%
菊池 由紀夫	60,000	42,307		13,579	23,607	79,493	60,000	100%
佐々木大三郎	60,000		53,110	6,236		59,346	59,346	98.9%
菊池 巳喜男	60,000	10,745	41,360		23,470	75,575	60,000	100%
照井 文雄	60,000	10,745	31,900	21,915	3,600	68,160	60,000	100%
荒川 栄悦	60,000	10,745	44,900		10,044	65,689	60,000	100%
菊池 充	60,000	39,917			48,711	88,628	60,000	100%
瀧澤 征幸	60,000	90,121		75,878	2,315	168,314	60,000	100%
小松 大成	60,000				235,925	235,925	60,000	100%
細川 幸男	60,000					0	0	0.0%
浅沼 幸雄	60,000	10,745			61,654	72,399	60,000	100%
多田 誠一	60,000	37,492				37,492	37,492	62.5%
安部 重幸	60,000					0	0	0.0%
新田 勝見	60,000	42,012				42,012	42,012	70.0%
合計	1,080,000	539,439	251,140	216,375	553,819	1,560,773	918,850	85.1%

※広報費、公聴費の支出はありませんでした。

※1人当たり交付額60,000円を超える支出については自己負担となっております。

「政務活動費」は、議員の調査研究、研修や市政の課題及び市民の意思を把握し、市政に反映させる活動に充てられますが、交付額を超過して支出した場合は自己負担となります。なお、残額161,150円については、遠野市の歳入に返還されました。

市民の声

このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等について一部ご紹介いたします。（文章は、原文のままですが、長い場合は抜粋して掲載しています。）



とおの議会だよりの中のわたしのひとことが好きです。記事に元気をもらっています。（早瀬町 男性）

表紙の鱒沢保育所の子ども達、その子ども毎日充実した保育所生活だったのだと、ほほえましい気持ちになりました。皆美人で「ちょっぴり」おしゃまさんですヨネ。元気な一年生になってね。（上郷町 女性）

未来につなぐ子ども達にあまり負担にならないようなお金の使い方も考えてほしい。いつまでも遠野で暮らしてほしいという願いがあります。（宮守町 男性）